

# 貸切バス用お見積・ご行程表

No.

団体名 誠と愛と絆を大切に 様  
 代表者 藤澤 麗子 様  
 住所 千葉県東金市...  
 連絡先 0436-41-5101

(千葉県知事登録国内旅行業第88号)  
**小湊鉄道株式会社**  
 KOMINATO TETSUDO CO. LTD.  
**KTK 小湊鉄道**  
 観光部 本社サービスステーション  
 JR五井駅東口 TEL0436-21-6353  
 担当者 **泉水 光令**  
 作成日 平成 19 年 11 月 26 日

行先 <u>千葉県東金市</u>	日程 <u>19年 4月 21日 (月)</u>	参加者 <u>45名</u> 名様 (大人 <u>45</u> 名・小人 <u>0</u> 名)								
[ご費用]										
交通費	その他費用									
種別	数量	単価	金額	利用場所名	大人	単価	金額	小人	単価	金額
貸切バス代	1	150000		おだの丸	1	900				
消費税	1	6000		高遠城	1	500	400			
有料道路代	1	31100		高野城	1	100				
駐車代	1	1500		旅行保険	1	100				
フェリー				資料代		600				
				会費		6,300				
				その他		200				
				その他		1,530	2,130			
計		158600				600	3965			16095
計	158600 円	45 名様	3525 円	計		1830				
総費用			3965 円	お一人様当り費用						
				大人	5,155 円					
				小人						

配車場所・時間 JR五井駅東口 5時30分

[ご行程]  
八幡公民館 8:00 ~ JR五井駅 19:00  
高野城 19:00 ~ 高野城 20:00  
高野城 20:00 ~ 高野城 21:00  
高野城 21:00 ~ 高野城 22:00  
高野城 22:00 ~ 高野城 23:00  
高野城 23:00 ~ 高野城 24:00  
高野城 24:00 ~ 高野城 25:00  
高野城 25:00 ~ 高野城 26:00  
高野城 26:00 ~ 高野城 27:00  
高野城 27:00 ~ 高野城 28:00  
高野城 28:00 ~ 高野城 29:00  
高野城 29:00 ~ 高野城 30:00

その他の事項  
 11月迄お支払い  
 遅く了解済み  
 本日の見学の時期は道路の非常に渋滞の心配が大きいので、お早めのご予約をお願いします！

## 高遠城址公園花見ご案内

◆ 入園料 (さくら祭り期間中4月初旬~5月初旬) ※期間外無料

区別	区分	単位	金額
高遠城址公園 入園観覧券	個人 (29人まで)	一般	500円
		小・中学生	250円
	団体 (30人以上)	一般	400円
		小・中学生	200円

\*上記の入園券は共通券になっておりますので高遠城址公園のほか、高遠町立歴史博物館(絵島囲み屋敷含む)、進徳館もご覧できます。

◆ 町営駐車場料金 (さくら祭り期間中4月初旬~5月初旬) ※期間外無料

車両区分	単位	料金
大型バス(8・9番駐車場)		3000円
マイクロバス(定員10人以上30人未満)	1台1日	2000円
乗用車	につき	700円
2輪車(原動機付自転車含む)		100円

◆ 桜の開花状況

(4月)

平成(年)	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
桜の状況										
咲き始め	16	15	15	18	7	8	12	17	11	3
5分咲き	19	17	18	24	10	11	14	21	13	5
満開	20	19	21	26	12	13	17	23	15	7
散り始め	22	22	25	29	16	16	20	26	19	12
散り終り	25	26	30	5/3	24	21	25	5/3	23	17

◆ その他

- ホームページ: <http://www.town.takato.nagano.jp/>
- E-mail: [takato@mxu.mesh.ne.jp](mailto:takato@mxu.mesh.ne.jp)
- 開花情報(テレホンサービス) TEL0265-94-3939 (咲<咲>)
- 問い合わせ先: 高遠町観光協会(高遠町役場産業課内)  
TEL 0265-94-2552 (代)

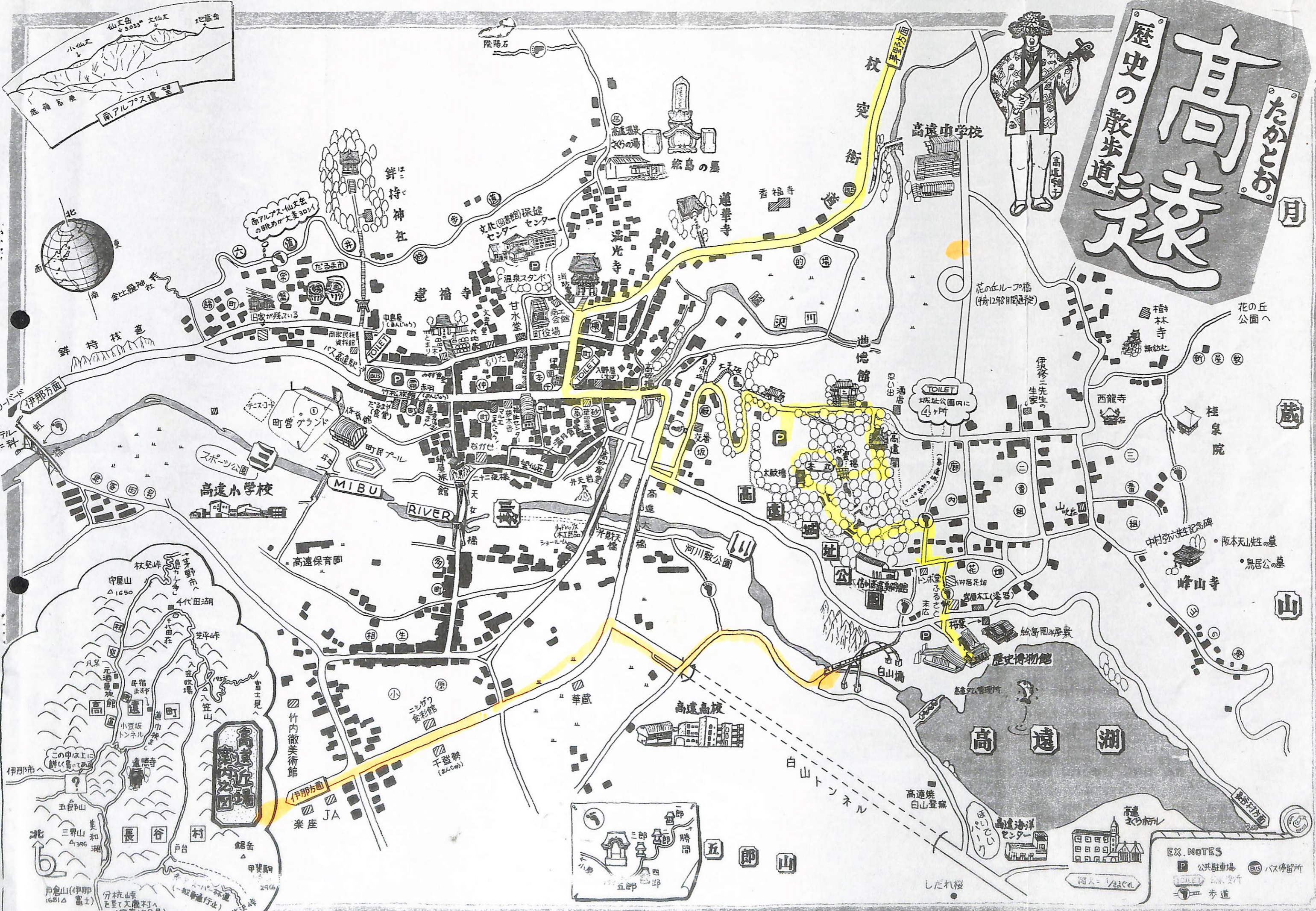
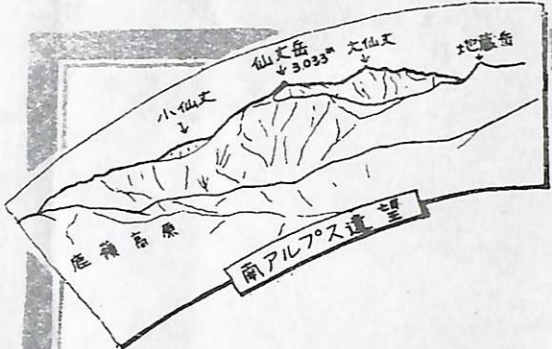
たかとはば 山裾のまら 吉きまら ゆきあふ子等のうつくしき町

○お見積書提出後に運賃料金の改定があった場合、見積書を変更させていただくことがあります。

# 高遠

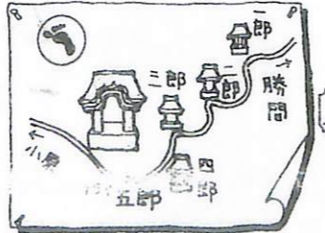
たかとお 月 蔵 山

歴史の散歩道



EX. NOTES

- 公共駐車場
- バス停留所
- トイレ
- 歩道



第21回「高遠城と諏訪高島城、信濃路の城と桜バスツアー」のご連絡

城と史跡を歩く会

- 1) 実施日 = 4月14日(雨天決行)  
 2) 交通機関 = 小湊鉄道観光バス  
 3) 集合場所 = 五井駅東口  
 八幡公民館 行程表出発時間の15分前に集合ください  
 蘇我駅西口  
 4) 行程表 = 五井駅東口 — 八幡公民館 — 蘇我駅西口 — 松ヶ丘IC —  
 5時45分 6時00分 6時15分  
 幕張SA — 首都高速 — 中央高速 — 石川SA — 勝沼 —  
 6時30分トイレ 8時10分トイレ  
 諏訪IC — おぎのや — 152号線 — 高遠城址公園 —  
 10時20分トイレ、釜飯 12時、見学  
 諏訪高島城 — 諏訪IC — 中央高速 — 石川SA — 首都高速  
 14時30分、見学  
 — 湾岸道路 — 松ヶ丘IC — 蘇我駅、八幡公民館、五井駅  
 20時ころ?

交通事情などにより時間は流動的です。

トイレタイムは乗車時間が長ならないよう変更することがあります。

- 5) その他 = ①みどころなどの詳細は予告編を参照ください。  
 ②今年の開花予想は平年並みです。当日は3分咲きぐらいの見込みです。  
 ③直前に電話確認しますが、連絡つかない場合は本書で最終確認とします。  
 ④キャンセルは一部しか返金できませんのでお友だちに権利を譲ってください。  
 ⑤問い合わせ、連絡先

山岸弘明 = 42-2237

小出惣治 = 41-1750 090-6036-2087

高沢恒子 = 21-4053

鷺津寛子 = 41-5101

運転 = 大園

ガイド = 川村 (090-1533-0552)

袖200(か)80

以上

バス席表

ガイド 川村

運転手 大園

1	小出惣治	山岸弘明		鷺津寛子	高沢恒子
2	大谷順子	◎大谷安弘		藪本てい子	小倉すみ
3	白土貞子	猪野春枝	第3班 8名	加藤幸子	◎斉藤定子
4	吉水正子	西村澄子	第1班 7名	青木千津子	山城美智
5	石井洋子	長嶋英子		熱田百代	荻田恵子
6	◎板垣てる	伴野久美子	第4班 6名	◎渋谷奎吾	渋谷恵美子
7	鈴木淳子	渡辺清枝	第2班 8名	富永利克	富永玲子
8	松川綾子	岡本千代		大岩勝男	小出敏子
9	竹上 茂	稲葉ミツ子	第6班 6名	板倉 満	藤田康雄
10	続木順子	続木 暉	第5班 5名	◎高城正雄	高城富子
11	◎高沢 毅	笹島 稔	今井勝昭	小北絢士	皆川 清

①お花見会場は混雑が予想されますので班編成をしました。

◎の方には大変恐縮ですが取りまとめ役をお願いします。

できるだけ一緒に。また、移動時は人数確認をお願いします。

②世話人分担 山岸 = ご案内

小出 = 統括進行

鷺津、藪本 = 総務

高沢 = 写真

③緊急連絡用携帯番号 = 090-6036-2087



# 高島城



諏訪氏紋(縄文)  
長野県諏訪市高島一丁目  
TEL 0266-53-1173

# 桜雲の自然と調和する 高遠の桜景色



高遠城址公園 長野県唯一の桜の名所。約1500本のコヒガンザクラで一色に

# 首都高遠

# 五井駅東口 八幡公民館 とが駅西口

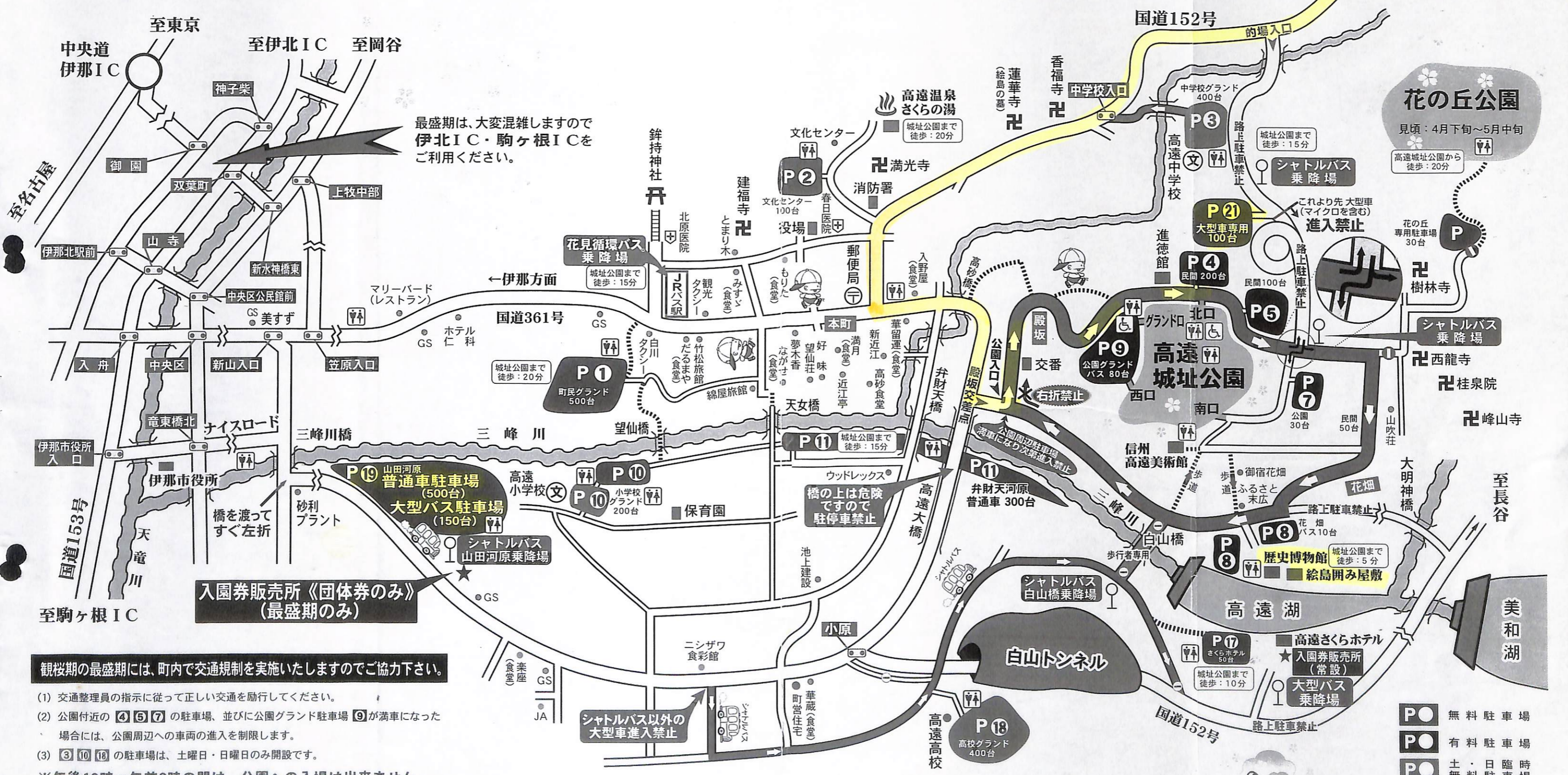
# 静岡

# 千葉

# 平成14年 高遠城址公園 さくら祭り交通規制・駐車場案内図



道路が狭くカーブが多いので道路標識に注意して下さい。



最盛期は、大変混雑しますので伊北IC・駒ヶ根ICをご利用ください。

入園券販売所《団体券のみ》  
(最盛期のみ)

観桜期の最盛期には、町内で交通規制を実施いたしますのでご協力下さい。

- (1) 交通整理員の指示に従って正しい交通を励行してください。
  - (2) 公園付近の ④⑤⑦ の駐車場、並びに公園グランド駐車場 ⑨ が満車になった場合には、公園周辺への車両の進入を制限します。
  - (3) ③⑩⑱ の駐車場は、土曜日・日曜日のみ開設です。
- ※午後10時～午前6時の間は、公園への入場は出来ません。

**P19 21** より便利で速い、シャトルバスを運行します。

シャトルバス：片道料金  
お一人様（小学生以上）＝100円

高遠町では、ゴミ持ち帰り運動を実施中です。  
自分で出したゴミは、自分で持ち帰りましょう。

## 大型バスの皆さんへお願い

- 最盛期の土・日・祝日は、午前11時から午後2時までの間、大型・マイクロバスは城址公園周辺への進入が出来ません。⑯・⑰の駐車場をご利用ください。
- 平日は⑨の駐車場が満車になり次第、城址公園周辺への通行を規制しますので⑯・⑰の駐車場をご利用ください。その際、道路上で乗客を下車させないでください。(途中で乗客を下車させたバスも含めて全ての大型車は城址公園への進入はできません。)
- 最盛期には高遠さくらホテル大型バス乗降場で下車していただき⑱の駐車場にて駐車をお願いします。なお、大型バス乗降場付近は大変混雑しますので⑱・⑰の駐車場からシャトルバス(一人片道100円)への乗り換えをお願いします。

- P** 無料駐車場
- P** 有料駐車場
- P** 土・日臨時無料駐車場
- ♂ ♀** トイレ
- ♿** 身障者トイレ
- 駐車禁止区域
- 一方通行道路
- .....** 歩行者専用道路

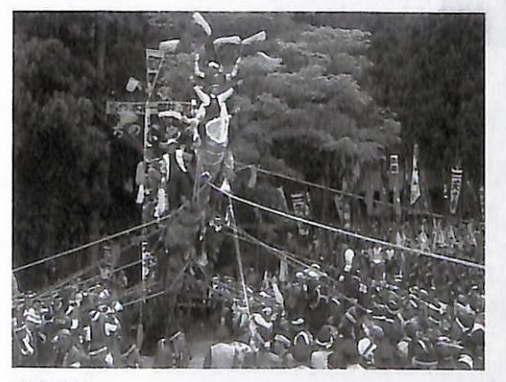
しだれ桜  
(しだれ桜を見物される方はP17の駐車場をご利用ください)

高遠町・伊那警察署  
高遠地区交通安全協会

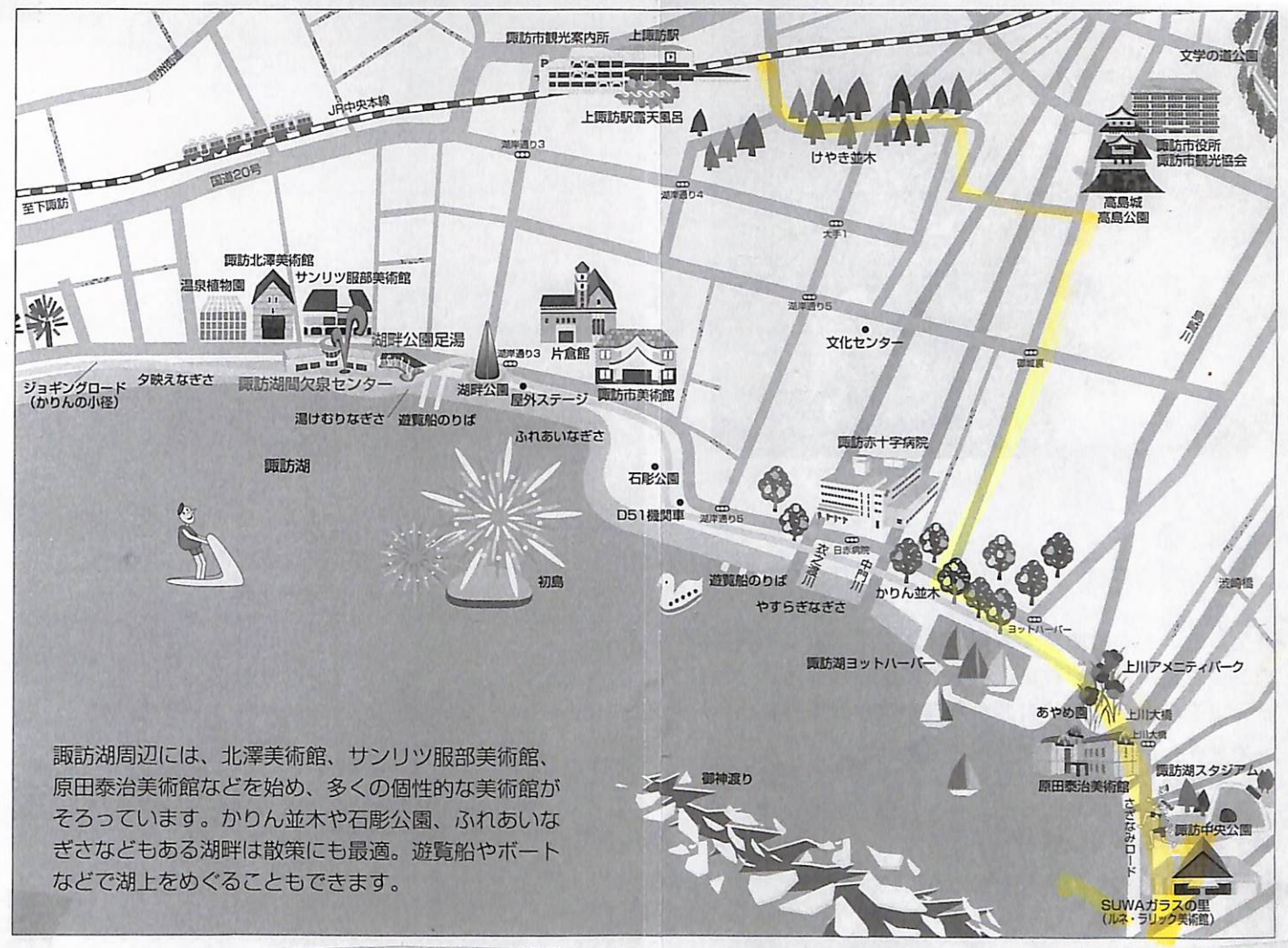
# 高遠城址公園周辺案内図



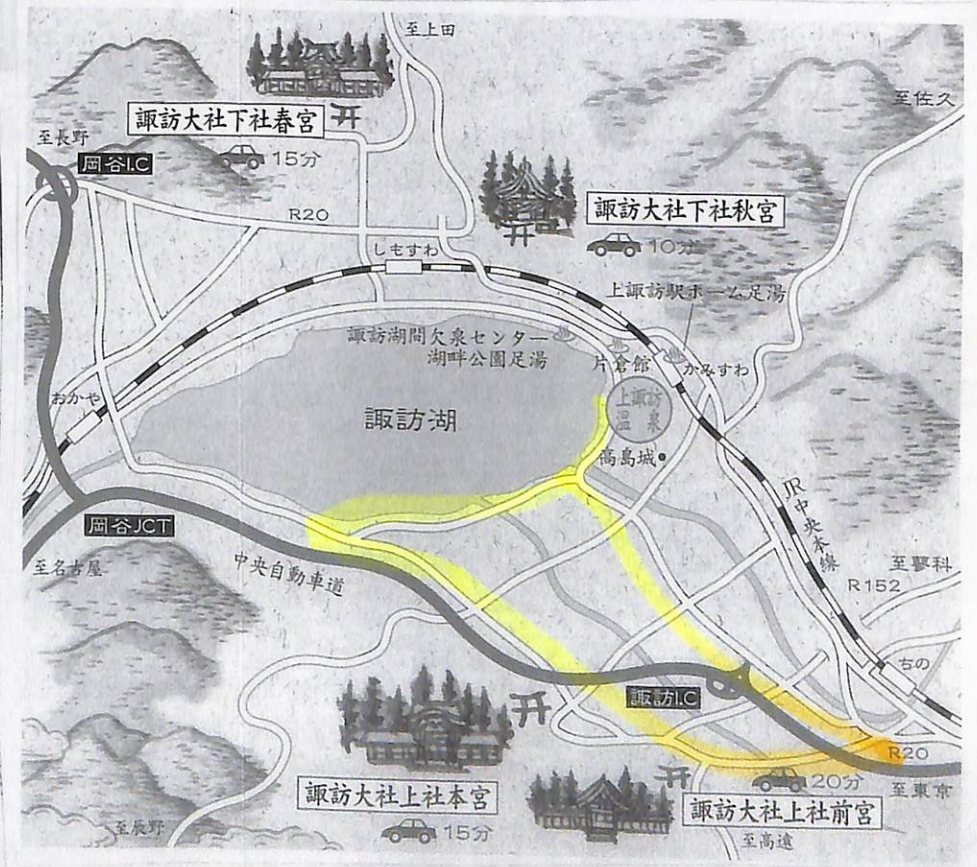
※ゴミの持ち帰りにご協力下さい。



**■御柱祭**  
御柱祭は、7年目毎に一度寅と申の年に行われる諏訪大社最大の神事。想像を絶する勇壮さと熱狂的ぶりで、天下の大祭としても全国に知られるこの祭は、歴史も古く平安時代初期の古文書にはすでに、信濃国一帯をあげて奉仕したということが記されています。以来、絶えることなく受け継がれ、現在でも諏訪地方一円20万の人々がこぞって参加、熱中する大祭です。祭は上社、下社それぞれに山から直徑約1m、長さ約17m、重さ12tにもなる巨木を8本ずつ伐り出し、上社は20km、下社は12kmの御柱街道を、独特の木遣り唄に合わせて人の力のみで曳き、各社殿の4階に建てるものです。4月の「山出し祭」と5月の「里曳き祭」に分かれ、山出し祭では、大観衆が見守るなか巨木が次々と急坂を下る「木落し」、雪解けの冷たい氷が流れる川を曳きわたる「川越し」など、諏訪の男の度胸試しにふさわしい壮観な見せ場が、里曳き祭では、騎馬行列や長持ち、花笠踊りなど絢爛な時代絵巻が繰り広げられ、2ヶ月にわたり諏訪地方は御柱祭一色に塗りつぶされます。次の祭は平成16年に行われます。



諏訪湖周辺には、北澤美術館、サンリツ服部美術館、原田泰治美術館などを始め、多くの個性的な美術館がそろっています。かりん並木や石彫公園、ふれあいなぎさなどもある湖畔は散策にも最適。遊覧船やボートなどで湖上をめぐることもできます。



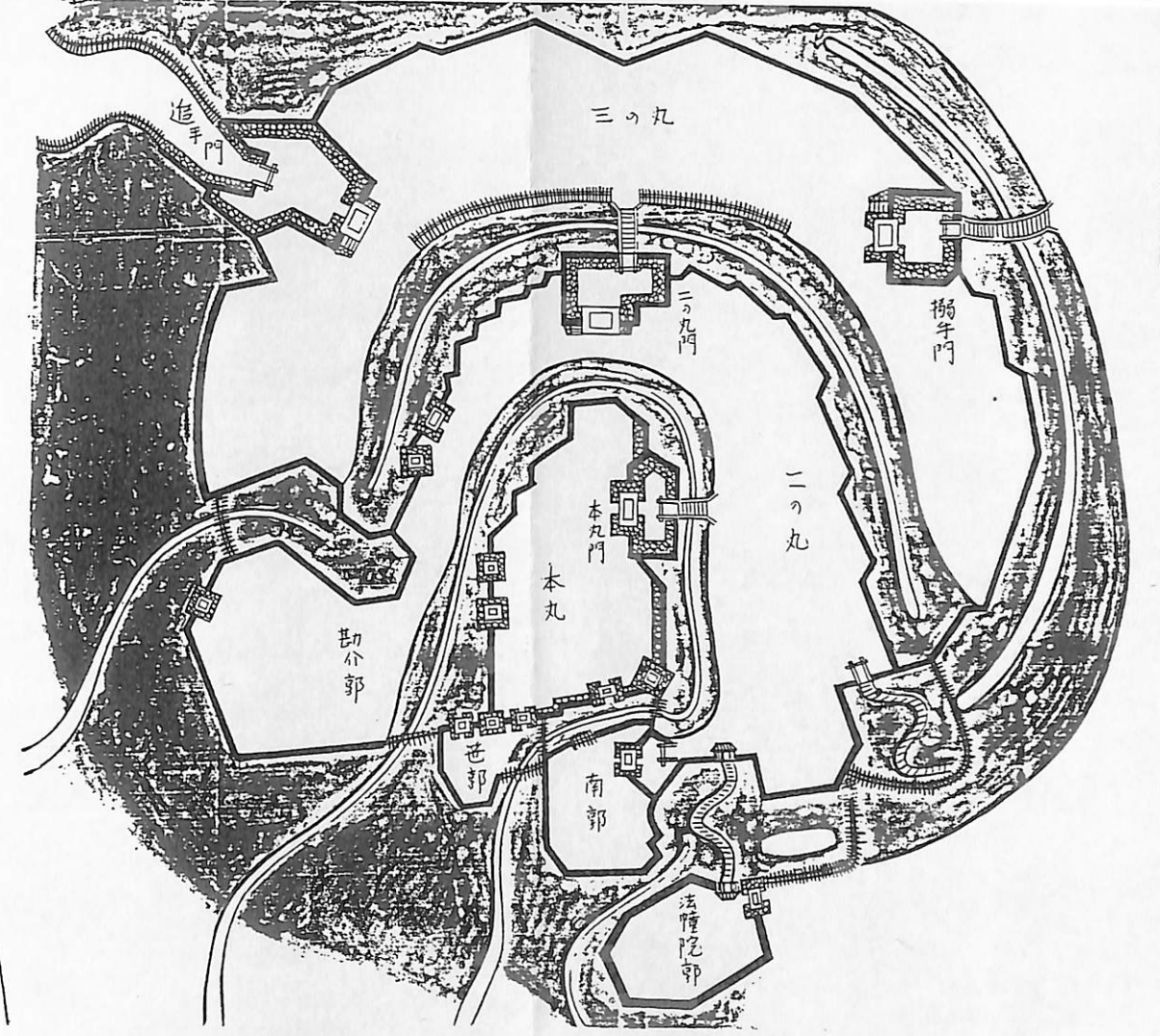


- ① 浪手 此石高五尺五寸 南北方廣十五間二尺五寸 高北方廣十五間二尺五寸
- ② 此所ニテハ二ノ丸地形ヨリ 七間下リ
- ③ 三ノ丸長サ百五拾間廣四間
- ④ 二ノ丸長サ四拾間廣十三間
- ⑤ 井 此井のふかさ三間 水廻り奈有
- ⑥ 二ノ丸東西七十五間
- ⑦ 一ノ丸へい下リヨリ底邊六間 はり口十三間
- ⑧ 三ノ丸はなヨリ屋敷へをね也
- ⑨ 二ノ丸ノ地形本丸ヨリ七間下ル
- ⑩ 堀ノふかさ下下ヨリ はり口底邊十一間
- ⑪ 堀ノふかさ下下ヨリ はり口底邊十四間
- ⑫ 是ハ里ノ高サヨリ此所ハ 堀ノふかさ十四間
- ⑬ 井 此ふかさ六間
- ⑭ 堀ノふかさ下下ヨリ
- ⑮ 堀ノふかさ下下ヨリ
- ⑯ 本丸長サ十七間 西北九間七間 地形四間下
- ⑰ 本丸九間七間 地形九間下
- ⑱ 本丸長サ十七間 西北九間七間 地形四間下
- ⑲ 本丸長サ十七間 西北九間七間 地形四間下
- ⑳ 本丸長サ十七間 西北九間七間 地形四間下
- ㉑ 本丸長サ十七間 西北九間七間 地形四間下
- ㉒ 本丸長サ十七間 西北九間七間 地形四間下
- ㉓ 本丸長サ十七間 西北九間七間 地形四間下
- ㉔ 本丸長サ十七間 西北九間七間 地形四間下
- ㉕ 本丸長サ十七間 西北九間七間 地形四間下
- ㉖ 本丸長サ十七間 西北九間七間 地形四間下
- ㉗ 本丸長サ十七間 西北九間七間 地形四間下
- ㉘ 本丸長サ十七間 西北九間七間 地形四間下
- ㉙ 本丸長サ十七間 西北九間七間 地形四間下
- ㉚ 本丸長サ十七間 西北九間七間 地形四間下
- ㉛ 本丸長サ十七間 西北九間七間 地形四間下
- ㉜ 本丸長サ十七間 西北九間七間 地形四間下
- ㉝ 本丸長サ十七間 西北九間七間 地形四間下
- ㉞ 本丸長サ十七間 西北九間七間 地形四間下
- ㉟ 本丸長サ十七間 西北九間七間 地形四間下
- ㊱ 本丸長サ十七間 西北九間七間 地形四間下
- ㊲ 本丸長サ十七間 西北九間七間 地形四間下
- ㊳ 本丸長サ十七間 西北九間七間 地形四間下
- ㊴ 本丸長サ十七間 西北九間七間 地形四間下
- ㊵ 本丸長サ十七間 西北九間七間 地形四間下
- ㊶ 本丸長サ十七間 西北九間七間 地形四間下
- ㊷ 本丸長サ十七間 西北九間七間 地形四間下
- ㊸ 本丸長サ十七間 西北九間七間 地形四間下
- ㊹ 本丸長サ十七間 西北九間七間 地形四間下
- ㊺ 本丸長サ十七間 西北九間七間 地形四間下

信州高遠城之絵図 (内閣文庫蔵による)

信州高遠城之絵図

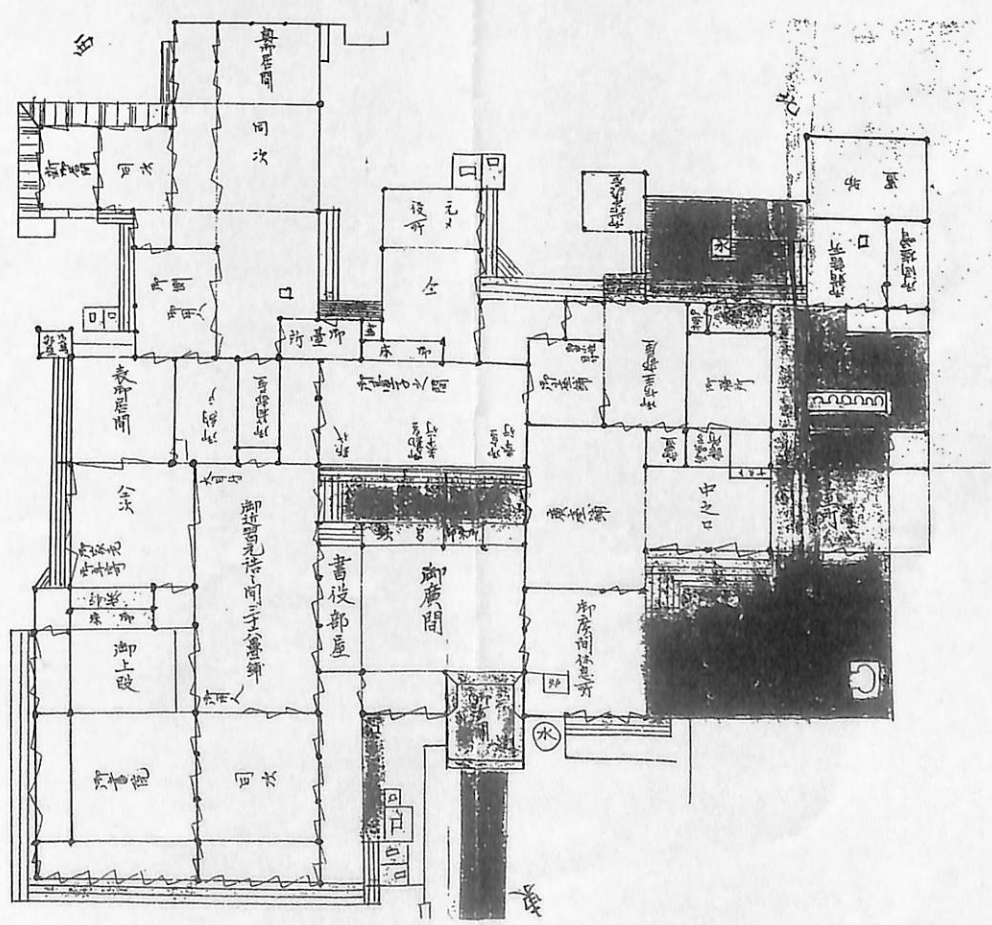
麓ヨリ城ノ高サ老町余西南北三方川有東ノ高山 此麓ヨリ三ノ丸ノ門迄ノ間五間同高山サ老町五反余 城ノ惣構西南ノ河岸ヨリ上ノ塀邊高サ武拾三間 又三十間ノ所モ御座候何モ岩山也東北ハ北ノ山也



明治三庚午年中家宮三殿ヲ借寫 宮下專致謹持之

明治三年取こわし前 (高遠町図書館蔵)

信濃國 高遠郡 高遠御城大既圖  
王政御一新前所設真鏡序添



城と史跡を歩く会 第21回「高遠城と諏訪高島城を歩く」ご案内資料

<日時> 平成15年4月14日(月曜日=雨天決行=特別企画)

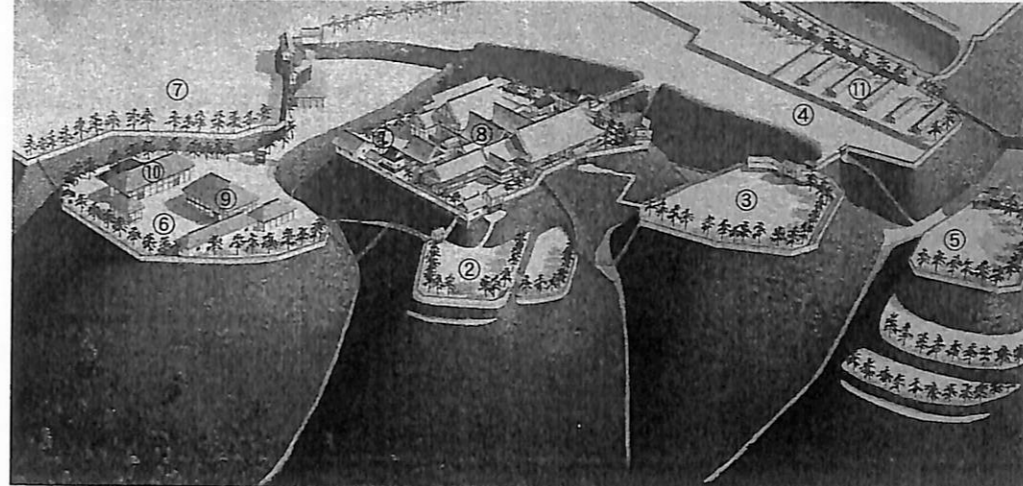
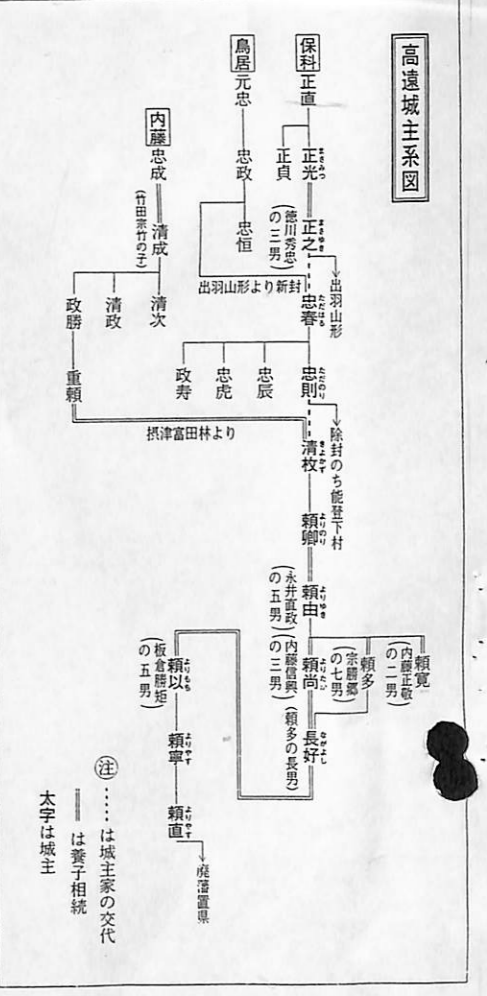
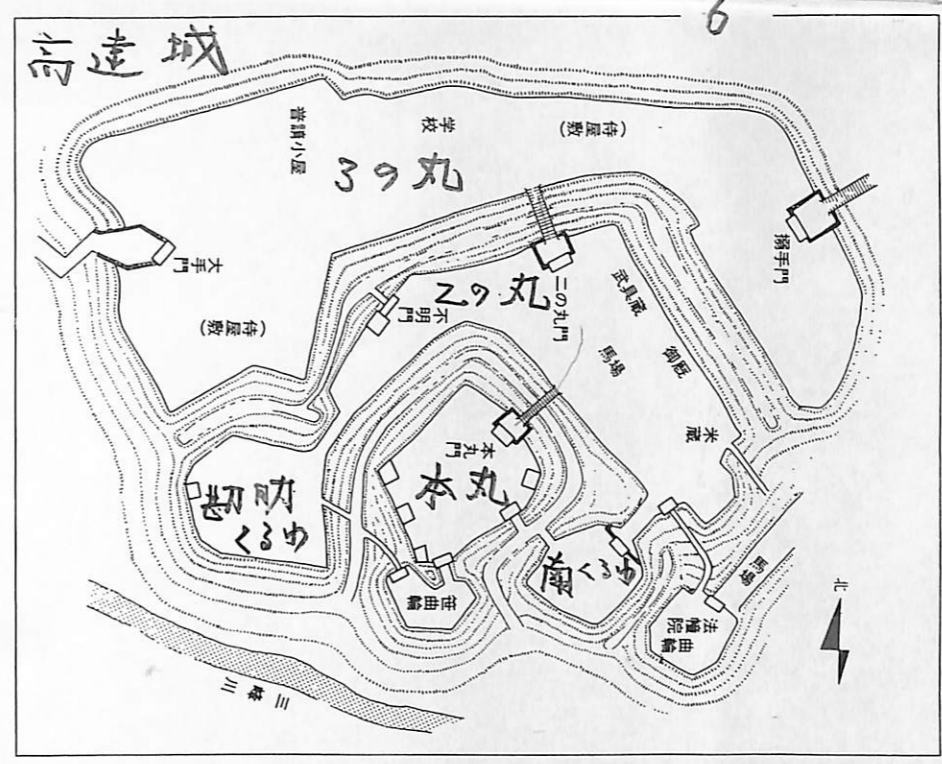
<主要行程> 五井駅東口5時45分、八幡公民館6時00分、蘇我駅西口15分 — 松ヶ丘インター、幕張SA6時30分(トイレ)、首都高速、中央高速、石川SA8時10分(トイレ)、勝沼、諏訪IC、おぎのや10時20分(トイレ、お弁当積み込み)、152号線 — 高遠城址公園(昼食、見学) — 諏訪高島城(見学)、諏訪IC、中央高速、石川IC(トイレ)、首都高速、湾岸道路、松ヶ丘インター、蘇我駅、八幡公民館、五井駅(20時ころ?)

<連絡事項> 交通事情などにより遅れや変更があります

- ①高遠城付近は混雑のため渋滞、城付近に駐車できないことがあります。指示された駐車場からの移動がシャトルバスの場合もありますのでご承知おきください。
- ②両城ともお花見最盛期の見込みです。メンバー確認のため恐縮ですが第1ページのように班編成いたしました。できるだけ一緒に行動をお願いいたします。また、②印の方にはグループ人数の把握をお願いいたします。
- ③集合時間、場所は厳守。万一はぐれた場合、緊急用携帯に電話してください。
- ④体調不良などの場合は世話人までお知らせください。

山岸弘明

- 1) 高遠城 (長野県上伊那郡高遠町東高遠)
- ①戦国時代、天文年間から明治維新まで、およそ300年間の平山城。
  - ②はじめ信濃の土豪高遠氏の居館ともされるが確定しがたいという。天文11年、高遠頼継は武田信玄の軍門に下って旗下に入るがのち自刃を命じられて滅亡。信玄は伊那攻略の拠点として家臣の山本勘助、秋山信友に命じて、高遠城を完成させ、保科政俊、秋山信友、諏訪勝頼(後出)、仁科盛信らの諸将が居城したが、織田信長の攻撃を受けて落城した。
  - ③江戸時代は徳川家康の腹臣保科正直を配し、鳥居家を挟んだ元禄以降、内藤3万3千石城下として明治維新におよんだ。
  - ④明治4年、廃藩置県で城内に高遠県庁をおくが同年築摩県に合併。6年廃城となった。
  - ⑤山本勘助縄張りという高遠城は三峰川の断崖上に方形の本丸を置き、西の腰曲輪、南に南曲輪と法幢院曲輪、北に勘助曲輪、東北側には2の丸と3の丸を巡らせた天然の要害。建物こそないが、空堀、土塁は精度よく現存している。



高遠城復元図 (©復元 三浦正幸/画 樹村太一)

①本丸	⑤法幢院(方道院)曲輪	⑨下台所
②西曲輪	⑥勘助曲輪	⑩作事道具入蔵
③南曲輪	⑦三の丸	⑪五十間長屋
④二の丸	⑧本丸御殿	



桜雲橋が本丸内屋敷のむ



太鼓櫓



道徳館



高遠園



2) 高遠城ものがたり

- ①城主・諏訪四郎勝頼=永禄5年、武田信玄を父に、諏訪御料人を母に生まれた勝頼は諏訪の名跡を継いで高遠城主に。勝頼は武田と諏訪の血を受けた運命の子。長男義信が亡くなると信玄に呼び戻されるが、長篠の戦いで織田、徳川連合軍と戦って敗れ、武田氏は滅亡した。
- ②高遠城落城=天正9年、武田氏の滅亡を飾る壮烈な戦い。勝頼の弟仁科盛信は千人で数万の寄手に対抗するが戦い利あらず、諏訪頼清の妻は女ながら薙刀を振るって討死、盛信も燃えさかる城と運命をともにした。
- ③徳川秀忠の落胤・保科正之=母はお江付き女中のお静の方。お江の嫉みを避けるため市井で出産、保科正光に養育され養父に次いで高遠城主に。秀忠の表称こそなかったが3男として厚遇、会津若松23万石にすすんで將軍家綱の補佐を託された。
- ④天與年寄・絵島の悲劇=江戸中期の家継將軍時代、大與は絶大な権力を誇る生母月光院と前將軍正室天英院が対立、風紀も乱れた。年寄絵島は増上寺代参もそこそこに芝居見学、人気役者生島との情交が発覚、政治問題となって処分は千人を超した。絵島は高遠城に幽閉され28年後に病死。
- ⑤明治維新=最後の藩主は内藤頼直。藩校進徳館を立て、幕府の要職も勤めた。幕末は藩論の統一を巡って動揺、勤皇の意思決定が遅れたので新政府に謹慎を命じられた。高遠藩知事をへて県知事、明治4年版籍の奉還、のち子爵に列せられた。

3) 町と城のみどころ

- ①金沢街道の宿場町の名残を伝える城下町=山間に細長く続く町並み。ゆるやかな坂に沿って古い土蔵や商家などが立ち並ぶ。金沢街道の要衝として発展した宿駅の面影を残す。
- ②寺の町=高遠には由緒に富んだ寺が多い。一部はバス窓からも。満光寺は石段上に高く聳える山門、善光寺を模したというだけに壮大。蓮華寺に絵島に墓、建福寺は保科家と武田勝頼の母諏訪御料人、満光寺は内藤家の菩提寺として栄えた。
- ③大手門跡=旧道の手坂を上がると大手門。門跡を表示する石碑が1基、大手門の実物は伊那市の高橋家に移築されている。
- ④3の丸=大手門から先の広い台地は3の丸。かつての武家屋敷地で中央近くは重臣邸。
- ⑤旧櫓門=昭和23年、城内に町立高遠高校(現県立)を開校、高遠閣と旧藩校を仮校舎とした。門は解体保存されていた高遠城櫓門の旧財用いて作られた正門。高遠高校は59年に城外へ移転、門と建物が残った。
- ⑥藩校進徳館=幕末期万延元年、内藤頼直が藩士養成のため開設した学問所で、のちに林大学頭によって「進徳館」と命名された。当時空き屋敷だった家老屋敷を改装したもので建物は江戸後期と幕末。表門、玄関、講堂、寄宿舎など旧態をよく残している。
- ⑦2の丸(北ゲート)=深い空堀の土橋(かつては木橋)を渡ると2の丸、馬場、武器蔵、米蔵などが置かれた。門は高遠町に寄贈、解体保存されている。

- ⑧高遠閣(管理事務所)=御殿風だが城の遺構ではない。昭和11年建築の鉄筋コンクリート造り、町の有志が寄贈した。
- ⑨空堀=本丸など大小7つの曲輪を空堀によって隔てる。10~15mと深くはぼ当時のまま整備復元されている。空堀は戦闘時の緊急通路(堀底道)で所どころに柵を設けて番士を配置した。空堀に井戸が6か所掘られ水の手ともされた。
- ⑩桜雲橋と問屋の門=2の丸から本丸の空堀に掛けられた赤い桜雲橋をわたると本丸。本丸門が置かれた所に問屋の門がある。城下の本陣、継立て問屋場前に置かれた門で、切妻作り棟門、大きくはないが城のシンボルになっている。周辺の土塁、石垣も見逃せない。昭和63年に藩政当時に復元された。
- ⑪本丸=一帯に本丸御殿が置かれた。玄関、表御殿、中奥、奥御殿を連ねた。明治6年城の存廃令により廃城。入札売却の結果、建物は松島屋徳二郎、菊屋藤介、白木屋文右衛門が分割430両で払い下げを受けたが現存していない。
- ⑫新城藤原神社=内藤氏が同家の始祖藤原鎌足を祀る。天保2年、旧城主仁科盛信を合祀して城の守り神とした。廃城のとき法幢院曲輪から移転。
- ⑬奥方の井戸=本丸奥御殿にあった井戸。正室は江戸においたので由来は?
- ⑭太鼓櫓=木造2層、実用的な櫓。3の丸搦手門近くから移築。城内外に時刻を知らせ、緊急時は指示、連絡に使われた。太鼓は高遠高校に現存。櫓上からの見晴らしは絶景。高遠城には天守閣はなく、櫓は本丸に2基、笛曲輪と2の丸に各1基の2重櫓を建てたが現存はない。
- ⑮南曲輪、法幢院曲輪。南ゲートから歴史博物館へ向かう。

4) 天下第一の桜

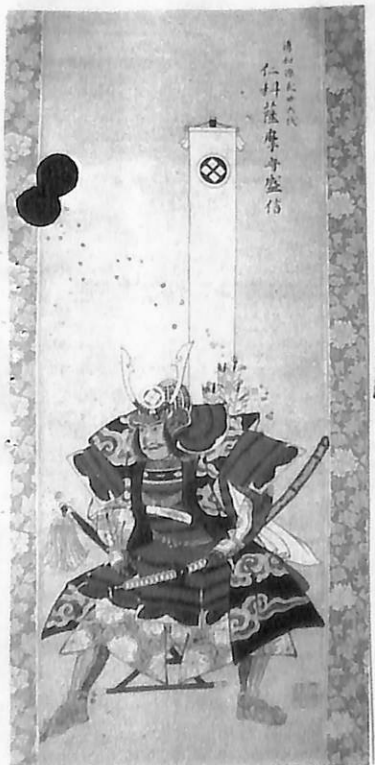
- ①明治8年植林のタカトウコヒガンザクラが満開?
- ②会場が狭いせいもあり混雑度も天下第一。東京、大阪など全国の観光客で賑わう。

5) 高遠町歴史博物館(絵島囲み屋敷)

- ①歴史博物館の目玉は絵島が幽閉された復元囲み屋敷。
- ②正徳4年3月、高遠藩に月番老中阿部豊後守から絵島預かりを命じられる。絵島こと永く遠流たる 筈に候間、在所、高遠へこれを遣わし、番人付け差し置かるべく候覚=食事は朝夕2食、1汁1菜、酒菓子は許さず、衣類は木綿の着物のほか無用 伺書付札=たばこ無用、紙硯苦しまじく、病気の節医師薬用その儀に及ばず
- ③4月1日錠前付きカゴで高遠城到着、3の丸仮収容所、享保4年花畑囲み屋敷に移る。
- ④囲み屋敷を図面通り復元。高さ7~8尺忍返し付き塀。下女詰所、番人詰所、門番所ほか
- ⑤寛保元年8月没61才。仏門に帰依し、1歩も屋敷外に出ることもなく孤独な生涯を遂げる。
- ⑥墓所は町内の蓮華寺。省みられることもなく放置され、明治に歴史家が発見。

6) 高遠湖と白山橋

歴史博物館敷地から美しい高遠湖と白山橋を遠望



仁科盛信



新城神社



元高遠城櫓門



空堀



絵島囲み屋敷



絵島の墓



**満光寺**  
石段の上に高くそびえる山門は、鐘樓門を兼ね、延享元年(1744)の建立です。門をくぐった所にある樹齢数百年といわれる「極楽の松」は、一目見ること必ず極楽成仏できると言い伝えられています。



**蓮華寺**  
延文5年(1360)創立といわれる日蓮宗の古刹です。絵島の墓があり、歌人今井邦子の歌碑、「向う谷に隔かげるはやしこの山に絵島は生きの心堪えにし」も境内にあります。また、宝物館には絵島ゆかりの品が保管されています。

7) 諏訪高島城 (諏訪市高島町1)

- ①天正18年、豊臣秀吉の命を受けた日根野高吉が諏訪に移封され築城。慶長6年、旧領主の諏訪頼永が戻って明治維新におよんだ。
- ②明治6年廃城、建物は取壊され水濠の一部と石垣が残った。昭和45年、天守閣、角櫓、冠木門、土塀などを復元した。
- ③城は北、西の2面を諏訪湖に接し、ほぼ方形の本丸を最奥に2の丸、3の丸、衣之渡(えのど)曲輪を梯形に配した。本丸には3重櫓と小天守、2重櫓3基と多間7基を巡らせ、3の丸とえのど曲輪に各2重櫓を置いた。水濠に写しだされる石垣と天守閣の美しさは諏訪湖の浮城にふさわしい。

8) 諏訪高島城ものがたり

- ①はじめに諏訪氏ありき=諏訪家はもと信濃一の宮諏訪社大祝(神職)で、諏訪郡を領有、三田城を本拠に武田氏と戦って敗れた。
- ②過酷を究めた築城=日根野家は美濃斎藤氏の旧臣で、高吉が織田信長、豊臣秀吉に仕えた。小田原征伐の戦功で諏訪2万7千石を獲得するとさっそく築城工事に開始。諏訪氏の居城金子城を棄却して石垣を運び、重税と役務に村人たちは慟哭したという。関が原の合戦は徳川方に与したが出陣はなく壬生1万石に左遷された。
- ③諏訪氏の復帰=武田氏の信濃進攻で衰退したが、小田原の役は家康に属して武州のうち1万2千石、慶長8年、関が原合戦の戦功で日野根家の築いた諏訪に復帰した。
- ④松平忠輝の配流=徳川家康の6男で母は茶阿局。徳川幕府の成立で高田75万石が与えられるが粗暴な言動が多く、兄將軍秀忠に差障りあるとして改易。朝熊、高山をへた寛永3年諏訪家預かり変え。ここで長寿を保って天和3年、92才の天寿をまっとうした。
- ⑤吉良義周の配流=赤穂浪士が切腹した元禄16年2月、吉良義央の養嗣子義周も評定所に呼び出されて幕府の処分を申し渡された。旧臘14日浅野内匠頭家来共押入り候節、不埒なる所業不届きに思召され候、領地召されし上諏訪安芸守へお預け仰せ付けられる。2月16日網掛けカゴで城内仮配所着。4月16日南の丸配所に移る。幽閉3年、宝永3年病死、21才の短い生涯を終える。墓は市内の法華寺にある。

8) 高島城の見どころ

- ①けやき並木=大手門前柳繩手に植えられた並木。城の正面で参勤交代のスタート点でもあった。
- ②大手門跡、えのど曲輪、3の丸、2の丸=かつて2の丸は家老屋敷、馬場、米蔵など、3の丸に3の丸御殿、勘定所、御用屋敷などが置かれた。現在は市街地に変わったが、それぞれを分けたえのど川、中門川が残り、石垣の一部も現存しているが車窓通過で確認はできない。
- ③南の丸=かつての茶畑で、松平忠輝、吉良義周幽閉の地。現況は城南小学校。とくに遺構らしいものはない。市役所との境の小川が周囲を巡らせた濠跡であろうか。史跡表示板に忍ぶ。
- ④内濠=当時は湖岸の城。反対側は湖(現況は埋立て住宅)、諏訪湖の水が城を一周した。ぐるっと半周して表側に回る。
- ⑤冠木橋前から天守閣を望む=高島城最高の見学ポイント。水面に写るなだらかな石垣、天守閣の白さが絶妙のコントラストを描く。記念写真。
- ⑥冠木門、本丸大手升形=本丸虎口の守り。
- ⑦天守閣、角櫓=当時の図面をもとに外観復元。天守台(石垣)野面積み12m。天守閣三重三層、20m。屋根入母屋造りこけら葺きしゃち。二重と三重に千鳥破風、高寛。それぞれ白壁一部下見板張り。内部も一般公開されているので見学。3階に藩主の間がある。
- ⑧高島公園(花見会場)=かつての本丸御殿跡。玄関棟、表、中奥、奥御殿を連ねたが、いま市民の憩いの場。本丸能舞台と城門1基が市内の温泉寺に移築されている。
- ⑨川渡門=3の丸家老屋敷裏門を移築。

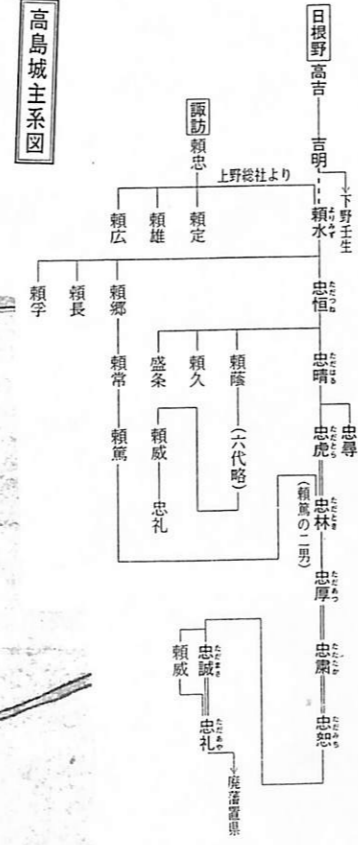
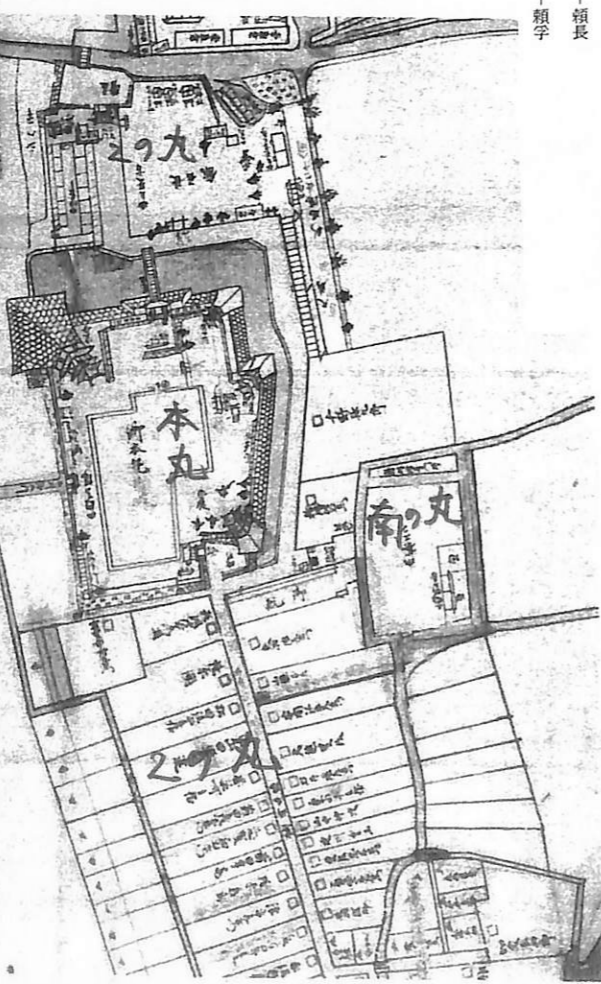
9) 諏訪湖 (時間あれば遠望)

以上



高島城

3の丸



江戸後期の城絵図

当初はこまご諏訪湖

えのど



「高島城下図」と天守(北面)古写真



高島公園(本丸)



諏訪湖



諏訪大社(立寄りません)

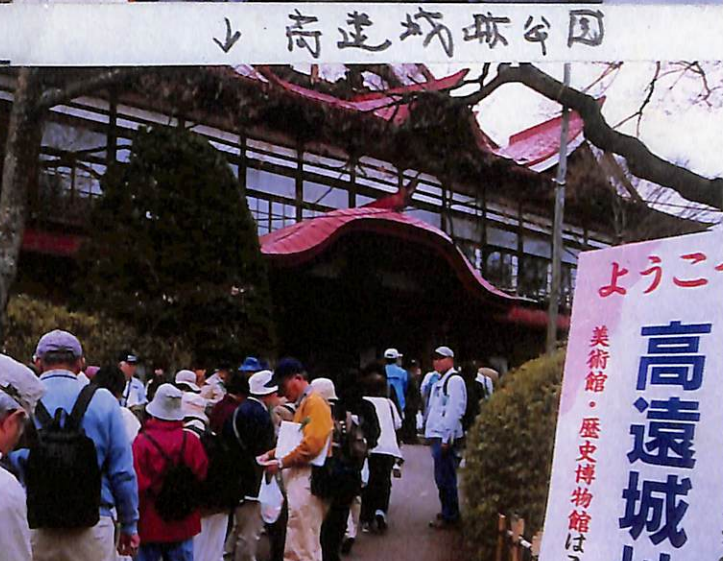


城と史跡を歩く会「高遠城と諏訪高島城、信濃路の城と桜バスツアー」  
ALBUM 第21回=平成15年4月14日

**主要コース**  
高遠城（大手門跡、藩校、2の丸花見会場、桜雲橋と問屋門、本丸御殿跡、新城神社、太鼓櫓、法幢院曲輪）、歴史博物館、絵島囲み屋敷、諏訪高島城（松平忠輝、吉良義周幽閉の地、内濠、角櫓、本丸虎口、天守閣、本丸御殿跡）、諏訪湖畔、諏訪大社

**参加者** 44名（あいうえお順=敬称略）  
青木千津子、熱田百代、石井洋子、板垣てる、稲葉ミツ子、猪野春枝、板倉満、今井勝昭、大岩勝男、大谷安弘、大谷順子、岡本千代、小北絢士、荻田恵子、小倉すみ、小出敏子、斉藤定子、笹島 稔、渋谷奎吾、渋谷恵美子、白土貞子、鈴木淳子、高沢 毅、高城正雄、高城富子、竹上 茂、続木 暉、続木順子、富永利克、富永玲子、長嶋英子、西村澄子、伴野久美子、藤田康雄、松川綾子、皆川 清、山城美智、吉水正子、渡辺清枝、山岸弘明、小出惣治、高沢恒子、鷲津寛子、藪本てい子（定員45名中1名急病欠）

**連絡事項**  
第22回「鎌倉大仏と切通し旧道を歩く」要項追加  
①予告編の八幡宿7時01分発は7時04分発の誤り。ご注意ください。  
②受付時に会費+長谷寺、鎌倉大仏団体拝観料=1,000円を徴収します。（江の電、バスは交通費は個人払いです）  
③切通し旧道は最初の大切岸、駒返しで一旦解散。希望者で山越え。希望しない人たちは先にバスで鎌倉へ戻り小町通り散策。帰り電車は合流。



←高遠城 ↑橋内

進徳館

↓高遠城城公園

絵島囲み屋敷

↑↑↑高遠城

↓高島城

←↑高島城→

ようこそ  
高遠城址  
美術館・歴史博物館はこの

←諏訪大社